

No.38 キリスト教世界とルネサンス	年 組
	氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- ① () 教皇 (法王) を頂点とし、中世の西ヨーロッパで大きな力をもったキリスト教の教派を② () という。
- キリスト教の教派の一つで、東ヨーロッパのビザンツ帝国と結びついたのは③ () である。
- 11～13世紀にローマ教皇の呼びかけによって、聖地エルサレムをイスラム勢力から取りもどすために派遣された軍隊を④ () という。
- 14世紀にイタリアでおこり、ヨーロッパ各地に広まって、ギリシャやローマの古代文明を学びなおそうとする文化の動きを⑤ () という。
- 16世紀に教皇が免罪符を売り出すと、⑥ () はドイツで、⑦ () はフランスとスイスでこれを批判し、聖書のみに基づく教会を目指した。
- ⑥ や ⑦ が行った、教会の改革を進めようとする動きを⑧ () という。
- ⑧ によって新しい教会のしくみをつくっていった人々は、カトリック教会ではなく聖書に信仰のよりどころを置き、⑨ () と呼ばれた。
- カトリック教会は、プロテスタントに対抗して改革を始め、その中心となった⑩ () は、ザビエルなどの宣教師を派遣してアジアへの布教も行った。



⑥



⑦

【解答】

- ① ローマ
- ② カトリック教会
- ③ 正教会
- ④ 十字軍
- ⑤ ルネサンス (文芸復興)
- ⑥ ルター
- ⑦ カルバン
- ⑧ 宗教改革
- ⑨ プロテスタント
- ⑩ イエズス会

中世のヨーロッパが、「キリスト教」を中心にどのように変化してきたのかを確認しよう。



No.39 大航海時代	年 組
	氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 15世紀後半、ヨーロッパ人が (①) 教を世界に広めたり、アジアの香辛料などを直接手に入れるために、海を渡ったりして世界に進出した時代を (②) という。

2 (②) の先がけとなった国は、ヨーロッパの (③) と (④) であった。

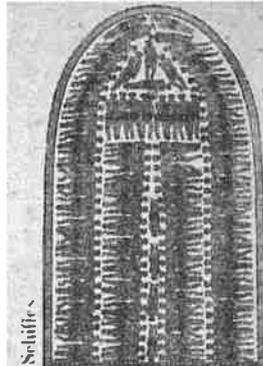
3 1492年、大西洋を西に進んでアジアに向かおうとしてカリブ海の島に到達したイタリア人は (⑤) である。

4 1498年、ポルトガルの (⑥) の船隊がインドに到達して、ヨーロッパとインドが初めて海路で直接つながった。

5 アメリカ大陸に渡ったスペイン人は、先住民がつくっていた文明であるアステカや右の遺跡に代表される (⑦) 帝国をほろぼした。こうしてアメリカ大陸は、ヨーロッパの (⑧) になった。



6 アメリカの先住民が伝染病や厳しい労働で激減し、労働力が不足すると、ヨーロッパ人はアフリカの人々を (⑨) として、右の図のように船につめこんでアメリカ大陸に連れていった。



7 16世紀、スペインの援助を受けた (⑩) の船隊が初めて世界一周を成しとげた。

【解答】

- ① キリスト
- ② 大航海時代
- ③ ポルトガル
- ④ スペイン
(③・④は順不同)
- ⑤ コロンブス
- ⑥ バスコ・ダ・ガマ
- ⑦ インカ
- ⑧ 植民地
- ⑨ 奴隷
- ⑩ マゼラン

ポルトガルやスペインが、危険をおかしてまで航路を開拓した理由をおさえよう。



No.40 ヨーロッパ人との出会い	年 組
	氏名

/9問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 1543年、(①) (鹿児島県) に漂着したポルトガル人によって日本に伝えられ、やがて堺 (大阪府) や国友 (滋賀県) などでも生産されるようになった右の図で示される武器は (②) である。



2 1549年、鹿児島に上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えた (③) 会の宣教師は (④) である。



(④)

3 日本に鉄砲やキリスト教が伝わった当時、ポルトガル人やスペイン人は (⑤) と呼ばれた。

4 平戸 (長崎県) や長崎などに来航したポルトガル人やスペイン人との間で行われた貿易を (⑥) という。

5 (⑥) では、日本は主に (⑦) を輸出した。

6 九州各地の戦国大名の中には、領内の港に南蛮船を呼ぶために、キリスト教徒になる者も現れた。このような大名のことを (⑧) という。

7 1582年、豊後 (大分県) の大友宗麟などの (⑧) が、伊東マンショなど四人の少年をローマ教皇のもとへ送った。これを (⑨) 少年使節という。

【解答】

- ① 種子島
- ② 鉄砲

- ③ イエズス
- ④ ザビエル

- ⑤ 南蛮人

- ⑥ 南蛮貿易

- ⑦ 銀

- ⑧ キリシタン大名

- ⑨ 天正遣欧

ヨーロッパ人との出会いによって、当時の日本の社会がどのように変化したのかをおさえよう。



No.41 統一事業	年 組
	氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 尾張 (愛知県) の小さな戦国大名であったが、(①) の戦いで今川義元を破って勢力を広げ、1573年に室町幕府をほろぼした人物は (②) である。



(②)

- 2 (②) は鉄砲を有効に使った戦い方により、甲斐 (山梨県) の武田勝頼を (③) の戦いで破った。

- 3 織田信長は商工業の発展をはかるため、城下町に商人を招き、座や各地の関所を廃止した。この政策を (④) という。

- 4 (⑤) は、織田信長を本能寺で自害に追い込んだ明智光秀をたおし、織田信長の後継者としての地位についた。

- 5 (⑤) は、大阪城を築いて本拠地にし、朝廷から (⑥) に任命されたのち、1590年に全国を統一した。

- 6 織田信長と豊臣秀吉が活躍し、全国を統一する政権が出現した時代を (⑦) という。

- 7 豊臣秀吉は、右の (⑧) 追放令を出して、キリスト教宣教師の国外追放を命じた。

— 日本は神国であるから、キリスト教国から邪教 (キリスト教) を伝え広められるのは、たいへんよろしくない。…

— ポルトガルの貿易船は、商売のために来ているので、パテレン追放とは別である。今後とも長い年月にわたっていろいろと売買するように。

(部分要約)

【解答】

- ① 桶狭間
- ② 織田信長
- ③ 長篠
- ④ 楽市・楽座
- ⑤ 豊臣秀吉
- ⑥ 関白
- ⑦ 安土桃山時代
- ⑧ パテレン

織田信長と豊臣秀吉が天下統一を進めていった動きをまとめてみよう。

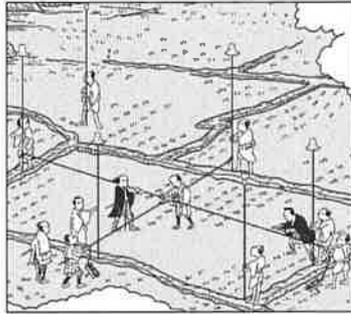


No.42 兵農分離と朝鮮侵略	年 組
	氏名

/ 8 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 豊臣秀吉は、ものさしやますを統一し、右の図のように全国の田畑の面積や土地のよしあしを調べ、予想収穫量をすべて米の体積である (①) で表して、統一的な基準で全国の土地を支配した。この政策を (②) という。



2 農民の (③) を防ぐため、豊臣秀吉は右の (④) 令を出して、農民から武器を取り上げた。

諸国の百姓が刀やわきざし、弓、やり、鉄砲、そのほかの武具などを持つことは、かたく禁止する。不必要な武具をたくわえ、年貢その他の税をなかなか納めず、ついには一揆をくわだてたりして、領主に対してよからぬ行為をする者は、もちろん処罰する。
(部分要約)

3 太閤検地や刀狩などの政策によって、武士と農民との身分の区別が明確になったことを (⑤) という。

4 豊臣秀吉は、1592年には、(⑥) の征服を目指して、朝鮮に大軍を派遣した。これを (⑦) という。

5 豊臣秀吉が、1597年に再び朝鮮に軍勢を派遣して戦ったできごとを (⑧) という。

【解答】

- ① 石嵩
- ② 太閤検地

- ③ 一揆
- ④ 刀狩

- ⑤ 兵農分離

- ⑥ 萌
- ⑦ 文禄の役

- ⑧ 慶長の役

豊臣秀吉が行ったそれぞれの政策の目的を確認しよう。



No.43 桃山文化	年 組
	氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 16世紀後半、大名や大商人たちは、その権力や富を背景に豪華な生活を送った。このころ栄えた文化を (①) という。

2 (①) を代表するものに壮大な (②) がある。右の (③) のように、(②) には支配者の権威を示すために、高くそびえる天守が建設された。



3 (④) や弟子の狩野山楽らの画家によって、(②) のふすまや屏風に『唐獅子図屏風』のような、はなやかな絵がえがかれた。

4 このころ、大名や商人たちの交流の場になり、流行したものとして (⑤) がある。

5 (⑥) は、豊臣秀吉に仕え、質素なわび茶の作法を完成させた。



(⑥)

6 17世紀初め、(⑦) という女性が始めたかぶき踊りが人気を集めた。

7 戦国時代から安土桃山時代にかけて行われた南蛮貿易の影響により、ヨーロッパ風の絵画がえがかれたり、ヨーロッパ風の衣服や装飾品を身につけたりすることが流行したりするなど、ヨーロッパの文化から影響を受けて成立した文化を (⑧) という。

【解答】

① 桃山文化

② 城

③ 姫路城

④ 狩野永徳

⑤ 茶の湯

⑥ 千利休

⑦ 出雲の阿国

⑧ 南蛮文化

豊臣秀吉が天下を統一したころの文化である桃山文化の特徴をおさえよう。



No.44 江戸幕府の成立	年 組
	氏名

/12問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 ① () は、石田三成らを
 ② () の戦いで破り、1603年に
 征夷大將軍に任命されて③ ()
 (東京都) に幕府を開いた。



①

- 2 ① が幕府を開いてから、260年余り続いた戦乱のない時代
 を④ () という。

- 3 江戸幕府の直接の支配地を⑤ () という。

- 4 江戸幕府が整えた、大名の領地やその支配の仕組みを
 ⑥ () という。

- 5 大名は、將軍家の親戚である⑦ ()、関ヶ原の戦い以
 前から徳川氏に従っていた⑧ () 大名、関ヶ原の戦い
 以後に徳川氏に従った⑨ () 大名に分けられた。

- 6 江戸幕府が大名を統制するため
 に、大名が許可なく城を修理した
 り、大名どうしが無断で縁組をし
 たりすることなどを禁じた右の法
 律を⑩ () とい
 う。

— 学問と武道にひたすら精を
 出すようにしなさい。
 — 諸国の城は、修理する場合で
 あっても、必ず幕府に申し出る
 こと。まして新しい城を造るこ
 とは厳しく禁止する。
 — 幕府の許可なしに、婚姻を結
 んではならない。
 (部分要約)

- 7 江戸幕府3代將軍の⑪ () は、大名が1年おきに領
 地と江戸を往復することを義務づける⑫ () を制度と
 して定めた。

徳川家康が江戸幕府を開いて行った政
 策の内容と目的をおさえよう。



【解答】

- ① 徳川家康
- ② 関ヶ原
- ③ 江戸
- ④ 江戸時代
- ⑤ 幕領
- ⑥ 藩
- ⑦ 親藩
- ⑧ 譜代
- ⑨ 外様
- ⑩ 武家諸法度
- ⑪ 徳川家光
- ⑫ 参勤交代

No.45 鎖国	年 組
	氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 将軍や大名が、日本の貿易船の渡航を許可する際に発行した右の書状を (①) という。



- 2 (①) を持った西日本の大名や京都や堺 (大阪府)、長崎などの商人が、東南アジアに船を派遣して行った貿易を (②) という。

- 3 (②) がさかんになったことで、多くの日本人が東南アジアへ移住し、各地に (③) ができた。

- 4 幕府は最初のうちは、貿易の利益のために (④) の布教を黙認していたが、(④) の信仰が全国に広まると、(④) 禁止令 (禁教令) を出して取り締まった。

- 5 キリスト教徒への迫害や、重い年貢の取り立てに苦しんだ九州の人々が、1637年に (⑤) を大将にして起こした右の図で示される一揆を (⑥) という。



- 6 幕府は、1639年に (⑦) 船の来航を禁止し、1641年には平戸 (長崎県) にあったオランダ商館を長崎の (⑧) に移した。

- 7 中国船と (⑨) 船だけが長崎で貿易を許された、幕府による禁教、貿易統制、外交独占の体制を (⑩) という。

【解答】

- ① 朱印状
- ② 朱印船貿易
- ③ 日本町 (日本人町)
- ④ キリスト教
- ⑤ 天草四郎 (益田時貞)
- ⑥ 島原・天草一揆
- ⑦ ポルトガル
- ⑧ 出島
- ⑨ オランダ
- ⑩ 鎖国

江戸幕府が鎖国を行った目的と、鎖国までの動きをまとめておこう。



No.46 鎖国下の対外政策

年 組

氏名

/9問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 17世紀半ばの中国では、国内の反乱によって明がほろび、
(①) が中国全土を支配した。

2 江戸幕府は、貿易によって金や銀が大量に流出することを制限し、かわりに銅や海産物である (②) を輸出するようになった。

3 江戸幕府は、オランダ人に、ヨーロッパやアジアの情勢を報告するように義務づけ、(③) を提出させた。

4 江戸幕府の成立後、(④) 藩 (長崎県) の努力で、日本と朝鮮との間の国交が回復した。

5 将軍の代わりごとなどに、これを祝うために朝鮮から派遣された右の図で示される使節を (⑤) という。



6 それまで独立国だった琉球王国 (沖縄県) は、(⑥) 藩 (鹿児島県) に攻められて服属した。

7 蝦夷地 (北海道) には、(⑦) 民族が住んでいたが、蝦夷地の南部に領地を持つ (⑧) 藩は、幕府から (⑦) の人々との交易の独占を許され、大きな利益を得た。

8 (⑦) の人々は、17世紀後半に、首長である (⑨) を中心に (⑧) 藩と戦いを起こしたが、敗れた。



(⑨)

【解答】

① 清

② 俵物

③ オランダ風説書

④ 対馬

⑤ 朝鮮通信使

⑥ 薩摩

⑦ アイヌ

⑧ 松前

⑨ シャクシャイン

江戸幕府は鎖国のもとで、どのような外交政策を行っていたのか整理しよう。



No.47 諸産業の発達と都市の繁栄	年 組
	氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 幕府や藩が、年貢の収入を増やすために、用水路を造ったり、海や沼地を干拓したりして (①) を開発した結果、農地の面積は、18世紀の初めには、豊臣秀吉のころの約2倍に増えた。

2 江戸幕府は、銅貨として右の図で示される (②) を各地の銭座で大量に造らせ、全国に流通させた。



3 江戸幕府が整備した五つの主要な道路を (③) という。

4 17世紀の中ごろから、木綿や油などを運ぶ (④) と、酒を運ぶ (⑤) が、大阪と江戸の間を定期的に往復した。

5 東北や北陸地方の年貢米を江戸や大阪に運送するために、西廻り航路と (⑥) が開かれた。

6 17世紀後半には、江戸、大阪、京都の三つの都市が大きく発展し、合わせて (⑦) と呼ばれた。

7 全国の商業や金融の中心地である大阪は「(⑧)」と呼ばれた。

8 大阪に北陸や西日本の諸藩が設置し、米や特産物を販売した右の図で示される建物を (⑨) という。



9 問屋や仲買などの大商人がつくった同業者組織で、幕府の許可を得て営業を独占した組織を (⑩) という。

【解答】

- ① 新田
- ② 寛永通宝
- ③ 五街道
- ④ 菱垣廻船
- ⑤ 樽廻船
- ⑥ ひがしまわ ころう 航路
- ⑦ 三都
- ⑧ てんか だいどころ 天下の台所
- ⑨ 蔵屋敷
- ⑩ 株仲間

江戸時代にはそれぞれの産業がどのように発達したのかをまとめよう。



No.48 元禄文化	年 組
	氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 江戸幕府5代将軍の(①)は、財政の不足を補うために質の悪い貨幣を発行したり、極端な動物愛護政策である(②)を出したりした。

2 (①)は、儒学を学ぶことをすすめ、なかでも身分秩序を重視する(③)が広く学ばれた。

3 京都や大阪を中心とする上方で、町人をにない手として生まれた新しい文化を(④)という。

4 近松半左衛門は、心中など現実に起こった事件を基に、右の図で示めされる(⑤)の台本を書き、庶民の共感呼んだ。



5 (⑥)は演劇として発達し、上方に坂田藤十郎、江戸に市川團十郎などの名優が出た。

6 (⑦)は、自己の内面を表現する新しい作風で(⑧)をよみ、「奥の細道」などを執筆した。

7 菱川師宣は町人の風俗を題材とした(⑨)をえがき、なかでも右の図で示めされる「(⑩)」は代表的な作品である。



【解答】

- ① 徳川綱吉
- ② 生類憐みの令

③ 朱子学

④ 元禄文化

⑤ 人形浄瑠璃

⑥ 歌舞伎

⑦ 松尾芭蕉

⑧ 俳諧(俳句)

⑨ 浮世絵

⑩ 貞徳美人図

上方を中心に栄えた元禄文化の特徴をおさえながら、それぞれの学問や芸術の内容をまとめよう。



No.49 享保の改革

年 組

氏名

／10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 江戸幕府8代将軍の(①)は、武士に質素・倹約を命じ、上げ米の制を定めたり、新田を開墾したりして、幕府の財政を一時的に立て直した。これらの幕府政治の改革を(②)という。

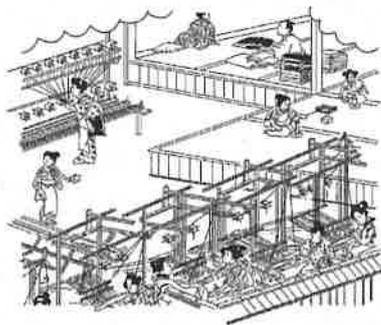


(①)

2 (①)は、(③)という裁判の基準になる法律を定めるとともに、(④)を設置して庶民の意見を聞いた。

3 農村に貨幣経済が広がると、自給自足に近かった生活が変化し、土地を手放して(⑤)になる者や、都市に出かせぎに出る者も多くなった。その一方で、土地を買い集めて(⑥)になる者があらわれるなど、農民の間で貧富の差が拡大していった。

4 18世紀ごろから、商品を買集める問屋が農民に布を織らせ、製品を安く買い取る(⑦)という形態があらわれてきた。



5 19世紀ごろから、大商人や地主が工場を建設し、人をやとって分業で製品を作る、右の図で示されるような(⑧)という形態があらわれてきた。

6 18世紀になると、農村では多くの村が団結して、領主に年貢の軽減や不正を働く代官の交代などを要求する(⑨)が起こった。

7 都市では、米の買いしめをした商人に対する(⑩)が起こった。

【解答】

- ① 徳川吉宗
- ② 享保の改革

- ③ 公事方御定書
- ④ 目安箱

- ⑤ 小作人
- ⑥ 地主

- ⑦ 問屋制家内工業

- ⑧ 工場制手工業 (マニュファクチュア)

- ⑨ 百姓一揆

- ⑩ 打ちこわし

徳川吉宗は、どのようなことを重視して改革を行ったのか確認しよう。



No.50 寛政の改革	年 組
	氏名

/9問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 18世紀後半に老中となり、商人の力を利用して幕府の財政を立て直そうとした人物は (①) である。

2 (①) は、商工業者が (②) をつくることを奨励し、これに特権をあたえるかわりに営業税を取った。

3 田沼意次ののちに、(③) が老中となり祖父の徳川吉宗の政治を理想とする改革を行った。この改革を (④) という。



(③)

4 (③) は、凶作やききんに備えるため、各地に倉を設けて (⑤) をたくわえさせた。また、江戸の湯島に昌平坂学問所を創り、(⑥) 以外の学問を教えることを禁じた。

5 1792年、ロシアの使節 (⑦) が蝦夷地の根室に來航し、幕府に通商を求めた。

6 1804年、ロシアの使節 (⑧) が長崎に來航したが、幕府は通商を断った。

7 諸藩は、17世紀後半から財政が苦しくなり、藩独自の紙幣である右の (⑨) を発行したり、家臣の俸禄を減らしたりしていた。



【解答】

① 田沼意次

② 株仲間

③ 松平定信

④ 寛政の改革

⑤ 米

⑥ 朱子学

⑦ ラクスマン

⑧ レザノフ

⑨ 藩札

田沼意次と松平定信の政策の違いに着目しながら、政策の内容をまとめよう。



No.51 化政文化	年 組
	氏名

/12問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 18世紀後半、(①)は、日本古来の伝統を評価する「古事記伝」を著し、(②)を大成した。

2 オランダ語でヨーロッパの文化などを学ぶ学問を(③)という。

3 (④)らは、ヨーロッパの解剖書である「ターヘル・アナトミア」を翻訳して、「解体新書」を出版した。



4 ヨーロッパの測量技術を取り入れて、(④) 全国の海岸線を測量し、正確な日本地図をつくった人物は(⑤)である。

5 19世紀初めの江戸を中心に発展した庶民をにない手とする文化を(⑥)という。

6 (⑦)は、「婦女人相十品」などの美人画の錦絵をえがいた。また、(⑧)は、「富嶽三十六景」など、(⑨)は、「東海道五十三次」や「名所江戸百景」などの風景画の錦絵をえがいた。

7 (⑩)は、俳諧(俳句)で風景を絵のように表現した。

8 諸藩が、武士に学問や武芸を教え、人材の育成を図るために設立した学校を(⑪)という。

9 町や農村に、右の図のような(⑫)が多く開かれ、庶民に読み・書き・そろばんなどの実用的な知識を教えた。



化政文化で発達した学問と芸術を中心に、作者と作品をまとめよう。



【解答】

① 本居宣長

② 国学

③ 蘭学

④ 杉田玄白

⑤ 伊能忠敬

⑥ 化政文化

⑦ 喜多川歌麿

⑧ 葛飾北斎

⑨ 歌川広重

⑩ 与謝蕪村

⑪ 藩校

⑫ 寺子屋

No.52 天保の改革	年 組
	氏名

/10問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 1808年、イギリスの軍艦である(①)がオランダ船をとらえるために長崎港に侵入した。

2 1825年、幕府は外国船が日本近海にしばしばあらわれたことを警戒し、(②)を出した。

3 蘭学者の(③)と高野長英は、外国船の打ち払いを批判する書物を書いたため、1839年、幕府によって厳しい処罰を受けた。これを(④)という。

4 1837年、もと大阪町奉行所の役人で陽明学者である(⑤)は、大商人をおそって、ききんに苦しむ人に米や金を分けようとした。



(5)

5 1841年、老中となった(⑥)は、幕府の力を回復するために、幕府政治の改革を行った。これを(⑦)という。



(6)

6 (⑧)は、(⑨)令を出して、町人の派手な風俗と政治批判や風紀を乱す小説の出版の取りしまりや、営業を独占している(⑩)の解散などを行った。

7 財政を立て直すために独自の改革を行い、経済力や軍事力を高めてきた薩摩藩や長州藩などの西日本の諸藩は(⑩)と呼ばれ、政治的な発言力をもつようになった。

外国船がひんばんにあらわれる状況の中で行った幕府の諸政策をまとめよう。



【解答】

① フェートン号

② 異国船打払令

③ 渡辺崋山

④ 蛮社の獄

⑤ 大塩平八郎

⑥ 水野忠邦

⑦ 天保の改革

⑧ 儉約

⑨ 株仲間

⑩ 雄藩

No.53 近世の年表 1	年 組
	氏名

/20問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

【解答】

時代	年代	できごと
戦国時代 ① 時代	1543年	ポルトガル人が日本に (②) を伝える
	1549年	日本に (③) 教が伝わる
	1560年	(④) の戦い
	1573年	(⑤) が室町幕府をほろぼす
	1575年	(⑥) の戦い
	1582年	(⑦) 少年使節が出発
	1585年	(⑧) が、朝廷から (⑨) に任命される
	1590年	(⑧) が全国を統一
	1592年	文禄の役
	1597年	慶長の役
1600年	(⑩) の戦い	
⑪ 時代	1603年	(⑫) が征夷大將軍に任じられる
	1615年	(⑬) 氏の滅亡 (⑭) の制定
	1635年	第3代將軍 (⑮) が (⑯) を制度化する
	1637年	(⑰) 一揆
	1639年	(⑱) 船の来航を禁止する
	1641年	平戸のオランダ商館を長崎の (⑲) に移す…… (⑳) の完成

- ① 安土桃山
- ② 鉄砲
- ③ キリスト
- ④ 桶狭間
- ⑤ 織田信長
- ⑥ 長篠
- ⑦ 天正遣欧
- ⑧ 豊臣秀吉
- ⑨ 関白
- ⑩ 関ヶ原

- ⑪ 江戸
- ⑫ 徳川家康
- ⑬ 豊臣
- ⑭ 武家諸法度
- ⑮ 徳川家光
- ⑯ 参勤交代
- ⑰ 島原・天草
- ⑱ ポルトガル
- ⑲ 出島
- ⑳ 鎖国

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康による天下統一の動きをおさえよう。



No.54 近世の年表 2	年 組
	氏名

/16問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

【解答】

時代	年代	できごと
① 時代	1680年	(②) が第5代将軍となる 上方で (③) 文化が栄える
	17~18世紀	・農業の進歩と交通の発達 ・(④) 、(⑤) 、 (⑥) の三都が繁栄 ・新井白石による正徳の治
	1716年	(⑦) が第8代将軍となる (⑦) による (⑧) の改革 ・上げ米の制…参勤交代を一時短縮する かわりに米を献上させる ・(⑨) …裁判の基準になる法律 ・(⑩) の設置…民衆の意見を政治に反映
	18世紀	(⑪) 一揆の増加
	1772年	(⑫) が老中となる ・(⑬) の奨励…特権を認める かわりに営業税を取る ・貿易の奨励…銅の (⑭) 制
	1774年	杉田玄白らが「(⑮) 」を出版 … (⑯) 学発展のきっかけ

- ① 江戸
- ② 徳川綱吉
- ③ 元禄
- ④ 江戸
- ⑤ 大阪
- ⑥ 京都
(④・⑤・⑥は順不同)
- ⑦ 徳川吉宗
- ⑧ 享保
- ⑨ 公事方御定書
- ⑩ 目安箱
- ⑪ 百姓
- ⑫ 田沼意次
- ⑬ 株仲間
- ⑭ 専売
- ⑮ 解体新書
- ⑯ 蘭

それぞれの将軍や老中が行った政策をしっかりと区別しよう。



No.55 近世の年表 3	年 組
	氏名

/18問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

【解答】

時代	年代	できごと
① 時代	1782年	(②) のききん (~1787年)
	1787年	(③) が老中となる
		(④) の改革…質素・儉約 ・江戸の湯島に昌平坂学問所をつくり、 (⑤) 以外の学問を教えることを禁止 ・旗本や御家人の救済…金融業を営んでいた (⑥) からの借金を帳消しにする
	1792年	ロシアの使節 (⑦) が根室 に来航
		(⑧) が「古事記伝」を完成させる… (⑨) 学の大成
	1804年	ロシアの使節 (⑩) が長崎に来航
	1808年	(⑪) 号事件 江戸を中心に (⑫) 文化が栄える
	1825年	(⑬) 令が出される
	1833年	(⑭) のききん (~1839年)
	1837年	(⑮) の乱… (⑮) 平八郎らが大 商人を襲撃
	1839年	蚕社の獄
	1841年	老中の (⑯) が (⑭) の改革を始 める (~1843年) ・儉約令、言論・出版統制 ・江戸に出かせぎに来ている農民を農村へ 帰す ・ (⑰) の解散…物価抑制のため ・ (⑬) 令の緩和… (⑱) 戦争で 中国 (清) がイギリスに敗北したため

- ① 江戸
- ② 天明
- ③ 松平定信
- ④ 寛政
- ⑤ 朱子学
- ⑥ 札差
- ⑦ ラクスマン
- ⑧ 本居宣長
- ⑨ 国学
- ⑩ レザノフ
- ⑪ フェートン
- ⑫ 化政
- ⑬ 異国船打払
- ⑭ 天保
- ⑮ 大塩
- ⑯ 水野忠邦
- ⑰ 株仲間
- ⑱ アヘン

国外の動きと合わせて、それぞれの政策の内容を整理しよう。

